

## 研修理念

研修を通じて、県土の発展と県民の豊かな暮らしを支える行政機関の土木技術職員の技術力及び行政能力向上を支援するとともに、時代のニーズに対応した講習を通じて、的確な情報を県民に提供します。

## 研修方針

- ◆ 公共土木施設の整備や維持管理などに携わる技術者として必要な基礎知識を習得するための講座を開設します。
- ◆ 宮城県土木部と連携し、道路・河川・都市計画・災害など、部門ごとに専門性を高め、対応力を身につける講座を開設します。
- ◆ 即戦力として活躍できるよう、センターでの実務や研修会への参加などを通じてスキルを磨く「実務研修生制度」や専門研修機関の研修受講のための「研修費用助成制度」、技術情報等を発信する講習会の開催などを通じて、ニーズに即した多様な研修機会を提供します。

## 令和2年度の重点取り組み事項

- ◎ 新任職員の技術力向上と中堅職員等の専門知識の定着  
土木行政の将来を担う若手職員や実務経験の浅い職員、若手を指導する中堅職員も再確認できる基礎的な研修及び各事業に必要な知識と専門能力を習得します。
- ◎ 社会資本老朽化対策推進のための技術力・専門力の向上  
社会資本の老朽化への適正な対応などに資するため、規準改訂情報やメンテナンスの必要性、その方法を学び現場研修や学識経験者からの講演などを通じて、施設点検や長寿命化事業に必要な知識や技術力の向上を図ります。
- ◎ 異常気象等による災害復旧事業の対応力の向上  
実務経験年数等に応じて、基礎的な研修から、専門的・実践的な研修までを学ぶ講義内容へと拡充して実施し、災害復旧対応力の向上を図ります。

## 【基礎的研修】

受講対象：実務経験の浅い職員、若手を指導する中堅の県及び市町村職員

講座名	開催時期	内容
建設技術者のための基礎研修 1 ～構造物の設計～	7月	・鉄筋コンクリート部材の設計 等
建設技術者のための基礎研修 2 ～土質調査の基本～	7月	・土質調査の基本 等
建設技術者のための基礎研修 3 ～施工管理/体験型実習～	中止	・体験型土木実習
建設技術者のための基礎研修 4 ～積算の基本～	9月	・積算の基本、積算演習
建設技術者のための基礎研修 5 ～共通仕様書・積算基準書～	2月	・共通仕様書、土木工事標準積算基準書 等

## 【部門別研修】

受講対象：基礎・専門的知識を習得することに意欲的な県及び市町村職員

講座名	開催時期	内容
道路基礎知識講座	7月	・路線認定と供用開始の手続き、舗装構成とCBR 等
公共土木施設災害復旧事業研修（初級）	8月	・わかりやすい災害復旧事業、災害復旧事業にかかる事務手続き 等
都市計画事業研修	8月	・都市計画行政、街路事業、都市公園、景観行政 等
法令事務研修	8月	・道路法の概要、河川法・水防法、土砂災害防止法の概要 等
建設業法令遵守研修	9月	・建設業法の法令遵守、建設工事に絡む紛争事例 等
橋梁維持・補修研修	10月	・橋梁調査、橋梁（鋼橋・コンクリート橋）の維持補修 等
橋梁点検研修	11月	・橋梁点検の概要、橋梁点検現場演習 等
防災対応力研修	12月	・最近の防災行政の動向、事業継続計画（BCP）について 等
公共土木施設災害復旧事業研修（実践編）	【延期】	・災害復旧の基礎知識（復習）、模擬査定演習（机上・実査） 等
施工管理技術研修	2月	・施工管理技術（一般土木・施工管理）、演習 等
土砂災害研修（オンライン研修）	2月	・土砂災害に関する専門的な講義 等

## 【情報提供等講習】

受講対象：県・市町村職員及び民間等で受講を希望する方

講座名	開催時期	内容
津波防災シンポジウム	中止	・津波防災意識の向上 等
新技術講習会	中止	・i-construction の取り組み、近年の動向、活用事例紹介 等
情報提供講習会	中止	・橋梁維持補修概論 等

## 【サテライト研修】 受講対象：地域ごとの県及び市町村職員

講座名	開催時期	内容
サテライト研修	随時（7月～2月）	・工事請負契約書の留意点・失敗事例に学ぶ設計の留意点 ・路線認定と供用開始の手続き・舗装構成とCBR

開催時期や内容等が変更となる場合がありますので予めご了承ください。

また、開催にあたっては、文書やホームページ等でお知らせいたします。 <http://www.m-ctc.com/kenshu.html>